

ドッチビー

◇ ドッチビーをする前に

ドッチビーは、ウレタン製のディスク「ドッチビー」を使ったドッチボール形式のゲームで、ルールはドッチボールと一緒にとても簡単なスポーツです。とても安全で、当たってもケガをしないし、痛くありません。しかし、スピードカーブもカーブスローも自在にできます。

用具

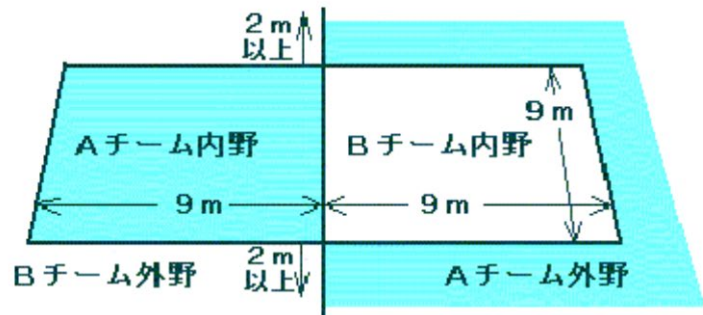
- (1) ドッチビー
- (2) ユニホームまたはゼッケン（1～15番）

場所・コート

バレーボールコートと同じ広さです。



ドッチビー大会



ドッチビーコート

チーム区分・ゲーム時間

- (1) チーム区分

大会におけるチーム区分（男女別・男女混合・及び学年別などの区分）は、各大会ごとに主催者が決定して下さい。

- ① 1チームの人数

大会における1チームの登録人数は13名以上15名以内とします。

- ② 1ゲームのプレイヤー人数

1ゲームに出場するプレイヤーは1チーム13名とし、ゲーム途中のプレイヤー交代はできません。ただし14名以上を登録したチームで、ケガやその他の理由により、審判がプレー続行不可能と判断した場合は、交代のプレイヤーを出場させることができます。また、ゲームごとにプレイヤーを入れ替えることができます。

- (2) ゲーム時間

1ゲームの時間は15分とします。

勝敗の判定

時間内に相手の内野に1人もプレイヤーが残っていない状態にするか、または、ゲーム時間経過後、より多くのプレイヤーが残っているチームが勝者となります。内野に残っているプレイヤー人数が両チーム同数の場合は、引き分けとするか延長戦を行いません。

ゲームの進め方

(1) 内野・外野の配置

ゲーム開始に先立ち、各チームは内野・外野にそれぞれの配置人数を決めておきます。配置人数は自由ですが、内・外野ともに1名以上配置しなければなりません。外野は、縦方向及び横方向（左右）のどこに何人配置してもかまいません。

(2) ゲームの開始（フリップ）

両チームの代表者がじゃんけんをして、負けた代表者が ディスクをフリップ（コイントスのようにディスクを回転させながら空中に投げ出す）します。じゃんけんに勝った代表者は、そのディスクが空中にあるときに、ディスクのどちらの面が上になって地面に止まるかを推測し、「おもて」または「うら」のコールをします。そのコールが当たった場合は、そのチームがゲーム開始時の自陣コートかディスクの所有権かのどちらかを選択します。

ゲームは審判の合図によって始められます。

(3) ディスクのスロー（スローワー）

ディスクを投げるプレーヤーをスローワーと呼びます。ディスクをキャッチしたプレーヤーは、自動的にスローワーとなります。スローワーはキャッチ後5秒以内にディスクを投げなければいけません。

(4) ディスクのキャッチ

ディスクをキャッチするとは、以下の状態をいいます。

- ①片手または両手でディスクをつかんでいる状態。
- ②両手でディスクをはさんでいる状態。

ルール

(1) アウトとなる場合

内野プレーヤーは相手チームのプレーヤーがノーバウンドで投げたディスクにより、以下の場合アウトとなり速やかに外野に移動しなければなりません。

- ①ディスクをキャッチできずに、ディスクが身体、ユニホーム、その他身につけている物に触れた後、地面に落ちるか触った時。
- ②ディスクをキャッチできずにディスクが身体、ユニホーム、その他身につけている物に触れた後、相手チームのプレーヤーにキャッチされるか触れられた時。

注) 上記①、②について、1回のスローで、同一チームの内野プレーヤーが連続でディスクに触れた場合は、それらのプレーヤー全てがアウトとなります。

(2) アウトとならない場合

内野プレーヤーは(5)の①、②の状態になっても、以下の場合アウトにはなりません。

- ①内野プレーヤーが一度取り損ねたディスクをノーバウンドでファールなく味方のプレーヤーがキャッチした時。
- ②相手チームのスローワーが、スローの時ファールをしていた時

(3) 内野へ入る権利

外野プレーヤーは相手チームの内野プレーヤーをアウトにすることにより、自分の内野に入ることができます。元外野（プレー開始時に外野にいるプレーヤー）も同様に、相手の内野プレーヤーをアウトにすれば内野に入ることができます。

(4) 内野へ入る権利の消滅

外野プレーヤーが相手の内野プレーヤーをアウトにしても、以下の場合は自分の内野に入ることができません。

- ①アウトを取ってから、内野に入る前にディスクに触れた時。
- ②アウトを取ってから、すぐに自分の内野に入らなかった時。

(5) 主なファール

- ①内野同士のパスの制限
- ②外野同士のパスの制限
- ③オーバーラインスロー
- ④オーバーラインキャッチ
- ⑤オーバーコート
- ⑥5秒ルール
- ⑦タッチング